

基礎編

監修 顧問 佐藤 友哉
監事 高橋 良輔

運動プラットフォーム構築委員会

基礎編 3つのテーマ

- ①JCの用語について
- ②青年会議所が大切にしているもの
- ③青年会議所で得られるモノ

JCの用語説明

青年会議所活動の中で何度も使う用語です。
是非、覚えましょう！！

『 J C 』

『 J A Y C E E 』

『JC』とは？

Junior Chamberの略称です。
(青年 会議所)



組織や団体を指します。

『JAYCEE』とは？

青年会議所に所属する、個人一人ひとりを指します。

では、『JCI』は？

**Junior Chamber Internationalの略称で
国際青年会議所を指します。**

**私たちが所属している青年会議所も
国際組織の一員であるということです。**

① J Cの用語について



『NOM』とは？

『National Organization Member』の略称で、
国家青年会議所を指します。例えば、JCI日本を始め、
JCIアメリカ、JCIフランス、JCI韓国等です。

世界に約 1 5 万人の会員がいます。

(2021年1月現在)

では、「LOM」は？

Local Organization Memberの略称です。
各地にある青年会議所を指します。

日本国内には『6 8 4 LOM』があり、
『約 2 6 , 0 0 0 人』の会員がいます。

青年会議所の特徴って？



J C (青年会議所)とは

1949年、明るい豊かな社会の実現を理想とし、責任感と情熱をもった青年有志による東京青年商工会議所（商工会議所法制定にともない青年会議所と改名）設立から、日本の青年会議所（JC）運動は始まりました。

共に向上し合い、社会に貢献しようという理念のもとに各地に次々と青年会議所が誕生。1951年には全国的運営の総合調整機関として日本青年会議所（日本JC）が設けられました。

現在、日本全国に青年会議所があり、「修練」「奉仕」「友情」の三つの信条のもと、より良い社会づくりをめざし、ボランティアや行政改革等の社会的課題に積極的に取り組んでいます。さらには、国際青年会議所（JCI）のメンバーとして各国の青年会議所と連携し、世界を舞台として、さまざまな活動を展開しています。

青年会議所が 大切にしているものは？

- JCI クリード
- JCI ミッション
- JCI ビジョン
- JC宣言
- 綱 領
- 三信条

②青年会議所が大切にしているもの

J C I C r e e d (価値観)

The Creed of Junior Chamber International

We Believe;

That faith in God gives meaning and purpose to human life;

That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations;

That economic justice can best be won by free men through free enterprise;

That government should be of laws rather than of men;

That earth's great treasure lies in human personality ;

And That service to humanity is the best work of life

和訳：

我々はかく信じる；

真理は人生に意義と目的を与え

人類の同胞愛は国家による統治を超越し

**公正な経済は我々の自由な経済活動によってこそ果た
され**

政府には人治ではなく法治が必要であり

人間の個性はこの世の至宝であり

人類への奉仕が人生最大の使命である

私たちは、クリード（価値観）を 普段の『会議』の中でも実践しています。

我々はかく信じる；

1. 真理は人生に意義と目的を与え

➡会議はメンバーの真理に基づいている

2. 人類の同胞愛は国家による統治を超越し

➡会議では権力より仲間を重んじる

3. 公正な経済は我々の自由な経済活動によってこそ果たされ

➡会議ではお金はしがらみなく上手につかう

4. 政府には人治ではなく法治が必要であり

➡会議では誰か一人が決めるのではなく全員で決める

5. 人間の個性はこの世の至宝であり

➡会議では個性を尊重する

6. 人類への奉仕が人生最大の使命である

➡会議では社会に役立つことを決める

J C I M i s s i o n (使命)

To provide **development opportunities** that empower young people to create positive change.

和訳：

青年会議所は、青年が社会により良い変化をもたらすための**発展と成長の機会**を提供する

①**opportunity**……機会

②**Chance**……機会

何故、同じ意味なのに

JCI Missionでは、①が使われるのか？？

J C I V i s i o n (組織像)

To be the leading global network
of young active citizens.

和訳：

若き能動的市民の
主導的なグローバル・ネットワークになること

『J C宣言』と『綱領』

宣言……意思・方針を他にも分かるように表明すること

綱領……対策・方針・主義主張を示したもの

↑ これらを踏まえて、見てみると！！

J C 宣言

日本の青年会議所は
希望をもたらす変革の起点として
輝く個性が調和する未来を描き
社会の課題を解決することで
持続可能な地域を創ることを誓う

綱領

われわれJAYCEEは
社会的・国家的・国際的な責任を自覚し
志を同じうする者相集い力を合わせ
青年としての英知と勇気と情熱をもって
明るい豊かな社会を築き上げよう

JCが目指す『明るい豊かな社会』とは？

(多様性)

「**輝く個性が調和する持続可能な社会**」



目指す長期ビジョン

そしてこれらを実践するために

1. 会頭所信
2. 会長所信
3. 理事長所信
4. 中長期ビジョン

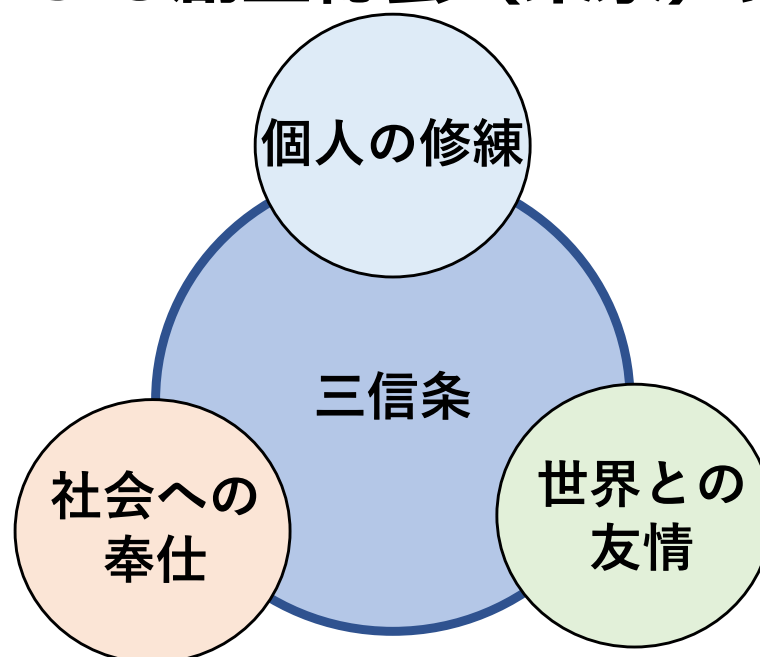
などがあります。

青年会議所が推進する「運動」の全ては、
地域をより良くしていこうという
「**社会開発運動**」と言えます。

JCの三信条とは？

1950年5月1日に、現在の日本青年会議所の全身であるJC懇談会の中で、JC運動の行動綱領として採択。

翌1951年日本JC創立総会（東京）にて定款に「三信条」を掲げる。



日本独自の「不変の理念」として、
今でも青年会議所運動の根底に流れています。

この3信条をバランスよく積み重ねていくことで、
青年会議所の使命である**発展と成長**を
遂げることができます。

1年を振り返るとき、この**3信条**に照らし合わせて
何ができたのかをよく考えてみましょう。

青年会議所は、学校じゃない。
「**あなたがより良く変わる場**」です。



**JCは、何を学べるのか？
JCで得られるものとは？**

③青年会議所で得られるモノ

あなたがより良く変わるために
青年会議所で「得られるモノ」とは？

それは、能力・人脈・実績です。

青年会議所で得られる 『能力』

新しい知識
➡例会など

マネジメント能力
➡委員会運営

管理する能力
➡事業計画・予算

対人能力
➡JC活動全般

I T能力
➡事業計画

読み書き能力
➡議案作成

青年会議所で得られる 『人脈』

集団を超えた人脈

年代を超えた人脈

距離を超えた人脈

ＪＣには、すべての人脈がある！

青年会議所で得られる 『実績』

人財育成の実績

➡一部の人の考え方を変える

まちづくりの実績

➡不特定多数の多くの人の考え方を変える

組織運営の実績

➡変化を定着させる

青年会議所で得られる 『機会』とは？

それは『開発の機会』であり、
大きく分けて4つの機会があります。

個人の機会

地域の機会

国際の機会

ビジネスの
機会

「ビジネスの機会」とは？？

目の前の仕事をもらうことではありません！！

①社会的背景を把握する

②ニーズを見出す

③ニーズに見合う商品サービスを考える

④商品サービスを創り出す

⑤商品サービスを顧客へ届ける

「地域の機会」「個人の機会」「国際の機会」を捉えて活かす
➡「ビジネスの機会」を得られる仕組み

これら「得られる3つのものと4つの機会」を
最も学ぶことができ、かつ実践できる機会

それが、『**事業**』です。